

開催案内

感染症対策啓発セミナー2014

—最新の感染症の知識と予防対策—

日時：平成26年2月6日(木) 13:00-16:00

会場：学士会館 210号室 (東京・神田)

開催趣旨

国際化が進行する現代の世界においては、病原体も国境を越えて広がる現況にあり、地球規模でその感染予防対策が求められる状況にあります。わが国においても、SARS(サーズ)、鳥インフルエンザ、ノロウイルスなどのウイルス性感染症やO-157、ボツリヌス症、サルモネラ症などの細菌性感染症、牛海綿状脳症(BSE:狂牛病)が知られています。

昨今では、ノロウイルスによる嘔吐下痢症やマダニ媒介の重症熱性血小板減少症候群また高齢者の感染性肺炎、急性肺炎の多発やインフルエンザなど流行の動向などが行政・関係機関より発表され、国民の感染症に対する関心は高まっている状況にあります。感染症の予防は、各人が感染症についての知識と予防対策を熟知することによって、流行を防止できるとの観点から毎年開催している感染症対策啓発セミナーであります。

今回は、感染症の動向として最新の感染症に関するサーベイランス情報をベースとした感染症の総論と現在流行中の感染症として肺炎並びにノロウイルス疾患を例に各論的位置付けで各講師の先生方にお話を頂きます。

情報過多の時代、私達が感染症をどのように理解し、対処するか、社会としてどのように予防対策を取るべきかを考え、見極めることが重要であります。このセミナーは昨年に引き続き、感染症の流行を予防するための一助となることを目指し開催するものであります。

尚、このセミナーは、当研究会の特別企業会員の社会還元である事業として支援をうけたもので、そのご厚意に謝意を表する次第であります。

平成26年1月 吉日
特定非営利活動法人
バイオメディカルサイエンス研究会
理事長 小松俊彦

* バイオメディカルサイエンス研究会についてはホームページをご参照ください。

感染症対策啓発セミナー 2014

感染症をどう防ぐか

—最新の感染症の知識と予防対策—

企業・団体・マスコミに向けて

- ◆開催日時 : 平成 26 年 2 月 6 日(木) 13:00—16:00
- ◆会場 : 学士会館 210 号室 (東京・神田)
東京都千代田区神田錦町 3-28
TEL.03-3292-5936(会館フロント)
- ◆定員 : 100 名
- ◆参加費 : 無料
- ◆主催 : 特定非営利活動法人バイオメディカルサイエンス研究会
(Biomedical Science Association : 通称 BMSA : バムサ)
- ◆後援 : 株式会社 明治
株式会社 予防医学推進センター
イカリ消毒株式会社

プログラム

司会進行: 増田 剛太(バムサ常任理事)

時間	内容	講師
13:00 - 13:10(10分)	開会挨拶	小松 俊彦 (バムサ理事長)
13:15 - 14:00(45分)	講座 1 最新の感染症情報とその予防対策について(仮題)	松井 珠乃 先生 国立感染症研究所 感染症疫学センター(調整中)
14:10 - 14:55(45分)	講座 2 高齢者の感染性肺炎の現状とその対策(仮題)	林 泉 先生 杏雲堂病院 顧問
15:05 - 15:50(45分)	講座 3 (各論) ノロウイルス症は何故広がるのか、その予防と現状対策(仮題)	矢野 一好 先生 元東京都衛生研究所研究部長
15:55 - 16:00(05分)	閉会の辞	堀田 国元 (バムサ専務理事)

■プログラムは都合により変更される場合があります。あらかじめご承知おきくださるようお願い申し上げます。